

# 退任役員

お疲れ様でした



幹事長  
**直井 八重子**

私は、9年間と永きに亘り幹事長としてお世話になりました。

その間、第22回参議院議員選挙では、高階恵美子議員が初当選し、第23回の選挙では、石田昌宏議員が誕生しました。そして第24回の選挙では高階議員Ⅱ期目当選を果たすことが出来ました。これもひとえに各施設の看護部長様のご理解、支部長・連盟会員様のご協力のたまものと感謝しております。

しかし選挙の度に得票数が落ちてくるのは、とても心配です。連盟会員一人ひとりが連盟の大切さを理解し、棄権することなく投票に行き、代表者の支援をしてくださることを切にお願いいたします。

渡邊元会長・伊藤前会長・坂主会長と3会長の御指導を受け、多くを学びましたことは私の宝物です。ありがとうございました。

最後になりますが、栃木県看護連盟のますますの発展を祈念し、お礼の言葉といたします。



広報幹事  
**神 田 貴 代**

私は、栃木県看護連盟の広報委員を3年、その後3年広報担当幹事をさせていただきました。6年間、看護連盟の役員をはじめ他施設の方と広報の仕事を一緒に楽しくさせていただき、ありがとうございました。会員の皆様には、わかりやすく看護連盟活動を理解してもらうことをモットーに、連盟だよりを年2回発行してきました。国会見学も参加し、毎回議員の方の話を身近に聞き、看護政策実現のため活動していることを力強く感じました。連盟活動の仕事をさせていただき、看護の現場を変えるためには、看護連盟が重要な役割を担っていることが理解できました。これからも、現場の声を国政に届けることができるよう支部活動を推進していきたいと思います。



塩谷・塩原支部長  
**齋藤 満寿子**

塩谷・塩原支部長として、看護連盟の役割を理解してもらい連盟活動を伝えていくことの難しさがありました。教育委員としての活動や2度参議院選挙を経験したことで連盟活動の重要性を学ぶことができました。また、連盟役員の皆様方や支部連盟の皆様に支えて頂きながら4年間支部長として活動できたことは自己の成長につながったと感じます。今後は、看護連盟で培ったことを施設連絡員として連盟活動を行っていきたいと思います。4年間ありがとうございました。